札幌市教員育成指標【幼稚園教諭・保育教諭編】

（平成31年2月19日策定）

※「研修計画」については【教員編】に含まれます。

（令和4年3月1日一部改定）

求める教員像	カテゴリー	ステージ／観点	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】
			札幌市が求める教員 人生スタート時の姿	幼児理解、保育実践、学級経営等に関する基礎的・基本的な指導力を身に付け、教職としての基礎を固める。	専門性を高め、幼児理解、保育実践、学級経営等に関する実践的指導力の向上を図り、リーダーとしての資質を磨く。	豊富な経験を生かして、全園的な視野に立ち、園づくりの中心的な役割を果たし組織的な運営力を高める。
				【学級担任等】	【学年運営・園務分掌等】	【園全体】
教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。	教職の素養	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。			
教育者として、常に子どもへの深い教育的愛情をもっている。	教職の素養	情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。			
教育者として、強い倫理観と豊かな人間性・広い視野をもち、人権尊重の意識を持ち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。	教職の素養	人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。			
教育者として、常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。	教職の素養	学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。			
教育の専門性の向上に主体的に取り組む教員や専門家として、実践的指導力を身に付け、子どもの命を深く使命感を持ち、強い責任感と倫理観を持って、常に教育者として、子どもの深い教育的愛情をもっている。	保育実践	保育の構想	幼稚園教育要領等を理解し、各領域を踏まえたねらいや内容を明確にした保育を構想しようとしている。	幼児の興味や関心を生かしながら、各領域を踏まえたねらいや内容を明確に設定し、適切な環境を構成するなどして保育を構想している。	地域や園の特色を生かし、幼児の育ちに応じた各領域を踏まえたねらいを立て、多様な保育を構想している。	地域や園の実態を的確に捉え、多様な保育を実践するとともに、同僚に適切な対応をしている。
	保育実践	保育技術	幼児期における遊びや活動に関する基本的な保育技術を理解し、実践しようとしている。	効果的な環境の構成や指導方法等の保育技術を、多くの実践を通して学び、身に付けている。	各領域のねらいや内容に応じた計画的な環境の構成や指導の工夫をするなど、確かな保育技術を身に付けている。	豊富な経験から身に付けた確かな保育技術等を生かし保育実践をするとともに、同僚に適切な対応をしている。
	保育実践	保育実践の評価・改善	保育実践を改善する意義や見直す手だてを理解し、実践しようとしている。	自分の保育実践を適切に見直し、その成果と課題を明確にした上で、次の実践に活かしている。	保育実践を改善する意識を常にもち続け、より効果的な手だてを考え、次の実践に活かしている。	子どもの育ちの状況から保育実践を見つめ直し、自らの実践の改善を図るとともに、同僚に適切な対応をしている。
	幼児指導	幼児理解	幼児理解の大切さを認識し、積極的に向き合おうとしている。	基礎的な知識を身に付け、幼児一人一人の発達の特性や育ちの状況を理解し、適切に向き合っている。	幼児の発達の特性や育ちの状況を広い視野から捉え、言動や表情から内面を深く理解し、寄り添った対応をしている。	専門性を生かし、その子らしさを大切にするとともに、発達の課題に即した効果的な手だてを講じて、迅速で組織的な対応をしている。
	幼児指導	人間関係づくり	幼児一人一人の言動や表情にしっかり目を向けるとともに、進んで関わろうとしている。	情熱をもって学級経営を行うとともに、幼児同士の関わり合いに目を向けながら、温かい関係を築き、きめ細かく対応している。	幼児同士がよさや持ち味を生かしながら関わり合うなど、ビジョンをもって学年・学級等の運営に当たり、どの子にも適切に対応している。	園全体に肯定的・受容的な関係づくりを広げ、チームとしての機能を高め、適切に対応している。
	幼児指導	組織的な対応	幼児指導の組織的対応の重要性を理解し、実践しようとしている。	家庭との連携を日常的に進め、園内組織を活用し、教職員間で幼児の情報を共有するなど、状況に応じて適切に指導している。	家庭や地域をはじめ、関係機関と連携しながら、園内組織を活用し、状況に応じて適切に課題解決している。	家庭や地域、様々な関係機関と連携して組織体制を整え、迅速かつ適切に課題解決している。
	教育課題への対応	特別支援教育に関する専門性	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について理解を深めようとしている。	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性ついて、基礎的知識や基本的指導力を身に付けている。	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について深く理解し、実践的指導力を身に付けている。	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、組織的な対応の中心的役割を務めている。
	教育課題への対応	ICT活用指導力	情報モラル・情報セキュリティを正しく理解し、ICTを適切に活用しようとしている。	保育における、幼児の体験との関連を考慮したICTの効果的な活用場面を計画し、実践することができる。	保育における、幼児の体験との関連を考慮したICTの効果的な活用方法を開発し、実践することができる。	情報モラル等に関する情報収集を行い、SNS等の有益性や危険性を自覚するとともに、ICTの効果的な活用方法や情報発信等、同僚に適切な対応をしている。
園・学校づくりを担う一員として、地域等と連携・協働しながら、課題解決に取り組む教員	マネジメント	園づくりへの参画	学級担任・園務等について理解し、実践しようとしている。	教育目標等を踏まえ、学級経営の方針を立て実践している。	学年経営等の組織運営に進んで参画し、教育目標の実現に向けて工夫改善を行っている。	園づくりに牽引役として参画し、園全体の教育活動の活性化や充実を図っている。
	マネジメント	危機管理	危機管理の重要性を理解し、危機を察知して迅速な行動をとろうとしている。	安全・安心に配慮した環境について理解し整備するとともに、事故等の発生時には、速やかに報告等を行い対応している。	危機を予測し、未然防止に向けてリーダーシップを発揮するとともに、チームとして早期発見、早期対応を組織的に行っている。	学校安全に関わる未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。
	マネジメント	関係機関等との連携	家庭や地域、関係機関や小学校との連携の大切さを理解し、教育活動に活かそうとしている。	それぞれの役割を理解し、家庭や地域、関係機関や小学校と連携・協働して日常の実践を進めている。	家庭や地域、関係機関や小学校と関わりを深め、適切に連携・協働して対応している。	家庭や地域、関係機関や小学校との円滑なネットワークを形成し、連携・協働して対応している。
	マネジメント	教育課題への協働的な対応	教育課題に関心をもち、協働的に行動することの重要性について理解を深めようとしている。	教育課題を把握するとともに、同僚と協働して課題解決に当たるよさを理解し、ともに支え合い実践している。	教育課題の解決に向け、連携の在り方や有効な手だてなどを考え、同僚と協働し、ともに支え合い、効率的かつ適切に対応している。	教育課題の解決に向け、リーダーシップを発揮するとともに、全園的な視野に立ち、一人一人の役割を生かしながら、見通しをもって適切に対応している。